

SHIENアカデミーPress

Vol.10 謹賀新年 今年もSHIENをよろしくお願ひします。

INDEX

- 代表理事からのメッセージ 組織のパラドクスを解く……P1
- 中国もSHIENを必要としています 牧之原市職員 加藤 智 (SHIEN学アドバイザー) ……P2
- 転機とSHIEN 櫻井 田絵子 (SHIEN学マスター) ……P4
- SHIENアカデミーの活動報告 (10月～12月：三重県津市、札幌、東京) ……P5
- 公開講座・SHIENアカデミー SHIENを深く学ぶ講座、天分発見ワークショップのご案内ほか……P6

組織のパラドクスを解く

SHIENアカデミー代表理事 たておかやすを

人を幸せにすることを始めたら、多くの人から喜ばれ、そしてもっと大勢の人にその喜びを味わってもらおうとして、組織が生まれます。すると、どうでしょうか。もっとたくさんの人々を幸せにすることができるようになり、大勢の人々から感謝されることとなります。すると、組織がもっともっと大きくなり、するともっともっと多くの人々から感謝されます。すると、組織はもっともっと大きくなっていきます。そして、いつかその喜びが満たされて、その喜びの余地が少なくなったとき、巨大化した組織をどのように維持できるかが今度は問題になってしまいます。

今まで売れていた薬がその甲斐あって、病気が少なくなった時、その薬が売れなくなった時、その組織をどのように維持したらよいのでしょうか。たくさんの学校や教員組織も少子化によって学生が減ったら、組織を小さくしなくてはならないのに、通常縮小の意思決定はなされません。外国人や大学全入などの時代が来て、本当にその子が伸びる道が経済原理で歪められていっているのかもしれないのです。教員もとっても無理を強いられることとなります。

SHIEN学は、このような中であって、SHIEN相談会を繰り返すことによって、その人の本当の自分が立ち上がり、第三スペースが立ち上がり、表面的な前例主義の意志決定から齎される本質から離れた社会に進むことを防ぐのです。今回のプレスに掲載されている、牧之原市と中国との取り組みは、ステレオタイプの文化差を超えて、人間としての深い部分の繋がりにから新たな何かを生みだしていく新しい時代の試みと言えるでしょう。多文化共生は、人としての本質に回帰し、利他的な心の共有から始まっていくことになるでしょう。

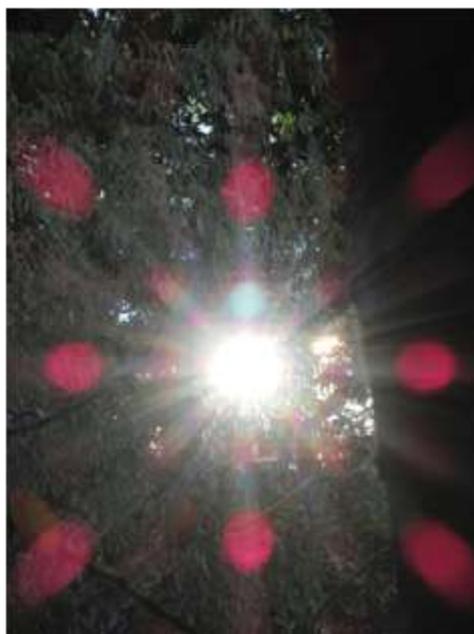


Photo by Yasuo

このことは、個人主義にもつながっており、個人の成果・結果が評価につながり「自分だけ評価されれば良い。」つまり「チームで成果を挙げよう！」「他部門と連携する」「会社全体の利益を考える。」という発想が希薄ということです。これが2つ目の課題なのです。管理職の重要な役割として部下育成がありますが、中国においては自己評価を優先する傾向にあり、管理職においても「自分が成果を出せば良い。」「自己のスキルを磨き、結果を残すことで、より良い条件の会社に転職しよう。」という思考が強いようです。

SHIEN学で悩みを共有

このような悩みを解決するためのヒントを学んでいただくために、SHIEN学を中国国内や当市に視察に来ていただいた中国企業経営者に対し実施しております。

SHIEN学研修の内容は、館岡先生が行う相談会と同様で、まずはSHIEN学のエッセンスを受講者と共有し、相談会を実施しています。

关于馆冈康雄  教之康市

- 仅花了3年时间，就拯救了陷入破产危日产汽车
当时日产汽车负债，即使每天偿还100万日元，也需要花上5000年。
推动了「NISSAN WAY」的确立和传承
- 1996年将世间的潮流称为【PROCESS PARADIGM】，开发了SHIEN学
【PROCESS PARADIGM】：重视过程的思考方式
由上至下→相互支持的模式转变
- 最近，以SHIEN学为基础，收集长寿企业精华
日本最早，从日本发出的21世纪型经营
- 主要著作：
『知能性の経済学：変遷が必然となる時代へ』 (新堀社)
『世界を突入るSHIEN学：力を引き出し合う働き方』 (フィルムアート社)
『シナジー社会論：徳義とともに生きる』 (東京大学出版会)





中国企業経営者の悩み

先に述べたように、中国企業は急成長を成し遂げた結果、人件費の急激な高騰、優秀な社員の転職等で短期間での倒産企業が増加しています。そのため、SHIENの相談会では、安定的・継続的な経営を目指す企業経営者が多く、「部下とのコミュニケーションをどのように図り、育成していけば良いか？」「部下が会社に勤め続けてくれるためには何が必要か？」「社員の福利厚生事業はどうすべきか？」「自社の長寿化を図るために何が必要か？」など日本と同じような相談がされています。



体験感想

中国での研修の多くは、著名な方の講演会形式が一般的で、SHIEN学の「think」「pair」「share」する対話形式の研修会・相談会は新鮮な体験だったようです。

多くの方から、「悩みを打ち明け助けてもらうことは企業存続のために必要だと感じた。」「楽しかった！」「自社でもやってみよう！」という感想を聞くことができました。

そもそもが、目先の利益や結果を優先するためにトップダウン経営が一般的な中国で、プロセスを重視する経営に急激に変化することは難しいと感じますが、確実に変化が始まっていると感じています。

最後に

人は悩みを必ず抱えています。誰かの力（SHIEN）が必要です。SHIENアドバイザーとして“SHIENしてもらい能力”、SHIEN学を国内外に今後も広げていきます。

転機とSHIEN

櫻井 田絵子 SHIEN学マスター

新しい年を迎え、多くの人がこの一年に向けた抱負を描いていらっしゃるでしょう。

私自身も、長く勤めた会社を昨年早期退職し、地元山形で食文化の継承に関わる社会活動を始めたいと思っているところです。

これまでの会社員人生と自分で決めた転身との大きな違いは、たった一人から始まることでしょう。日々の活動を自分で組み立てていくのですが、最初は町の様々なイベントに顔を出し、自分の抱負を出会う人、出会う人に語り続けるくらいしか出来ずにいました。そのうちに知り合った方々から、あそこに行ってみるといい、あの人に会うといい、と折々にアドバイスをいただけるようになりました。そしてまたその報告を兼ねて会いに行く、の繰り返しでした。果たして自分は何をやっているんだろう、と思うこともしばしばでした。覚悟はしていたものの想像以上のデコボコ道で未だ見通しは平坦ではありません。

ところがある日、その中の一人から夢のような仕事のオファーの話をいただいたのです。行政での食文化

担当業務でした。SHIENで言えばコースパラダイム、まさに向こうから答えがやってきた！と叫ぶ出来事でした。このコズパラとはどうしたら起こるのでしょうか？

自在に起こすことは出来るのでしょうか？

起こせなくても気づくものなのでしょうか？

振り返ると、こんな要素はあったと思います。コズパラを運んでくる人と目と目を合わせて話していた。お互いの興味関心のある分野への熱量を感じあっていた。お互いがお互いをリスペクトしていた。

最終的に私はこの仕事は受けず自分でやっていく道を選び、その方も私の選択を理解してくれました。このように、一人で始める、転機を受け止める、という状況にいる中で、SHIEN学を学ぶようになって気づいたことがあります。自分が人との関係の中で成り立っている、という実感です。個性さえも人との関係の中で研磨されていくような感覚です。退職という人生の節目で描く未来を、一人で意思的であろうとしても、自分以外の人を通して選択の取捨を決めている自分に気づくとき、SHIEN学がそっと後押してくれているように思うのです。

アカデミーの活動レポート

2016年10～12月にかけてのアカデミーの活動を報告します。

From Mie 「すべてのひとにSHIENを。 SHIEN学相談会」開催

2016年10月16日、三重にてSHIEN学相談会を開催しました。
人でしかできないこと～SHIENの心を改めて確認しました。



From Sapporo

一般公開セッション「SHIENで世界を変えるセミナーⅡ」開催しました。

11月20日には札幌カフェーン（SHIENアカデミー北海道キャンパス）にて「SHIENで世界を変えるセミナーⅡ」を開催。
北海道中小企業家同友会でもSHIEN学の研修を開催していただきました。



From Tokyo

東京では一般公開で 「世界を変えるSHIEN学～当たり前の中にある真実～」開催。

東京では新日本ビルサービスの関根社長を迎えて一般公開セッションを開催。
SHIENの心があふれる温かい時間を過ごしました。



SHIENアカデミー 公開フォーラムのご案内

SHIENアカデミーでは全国各地で公開ワークショップを開催しています。お問合せ、お申込みは事務局までどうぞ。
Email: shien@shien-academy.jp Tel: 053-434-9776 (留守電にメッセージをお残し下さい。折り返しお電話します)

札幌開催 2月19日(日) 13:00~17:00

会場: café tone 011-738-5551 札幌市北区北23条西10丁目1-6

参加費: 前売3,900円/当日4,500円 定員30名(先着順)

SHIENで世界を変えるセミナーⅢ

講師: 小西温子氏(生命の樹研究者) 伊藤めぐ氏(SHIEN学マスター)
館岡康雄先生(SHIENアカデミー代表理事/静岡大学大学院教授)

東京など各地で公開フォーラムを企画しています。決まり次第、ホームページ、FBページ、メルマガ等でお知らせします。

- SHIENアカデミー静岡ホームページ <http://www.shien-academy.jp>
- SHIENアカデミーFBページ <https://www.facebook.com/shien.academy/>
- メルマガ登録 shien@shien-academy.jp まで メルマガ登録希望 とお書きいただき、お送りください。

SHIENアカデミー 講座のご案内

SHIENアカデミーでは、SHIEN学を深く学び、毎日の生活の中で実践する人のための「プラクティショナーコース(Pコース)」と、SHIEN学をさらに深く学び、経済的な対価を得ながら社会に広める人のための「ファシリテーターコース(Fコース)」を用意しています。

複数回の継続参加が必要なコースは、回により異なる会場でご参加いただくこともできます。詳細お問い合わせは事務局まで。

Email: shien@shien-academy.jp 村木

日程	地域	開催講座	会場(予定)	申込
2月18日(土)	北海道	P:SHIEN学プラクティショナー F:SHIEN学アドバイザー	札幌 Café tone 札幌市北区北23条西10丁目1-6(北大斜め通り・東向き)	受付中
2月25日(土)	関東	P:SHIEN学プラクティショナー F:SHIEN学アドバイザー	寺家ふるさと村 四季の家 横浜市青葉区寺家町414	受付中
5月20日(土)	関東	P:SHIEN学プラクティショナー F:SHIEN学アドバイザー	寺家ふるさと村 四季の家 横浜市青葉区寺家町414(予定)	受付中
5月27日(土)	北海道	P:SHIEN学プラクティショナー F:SHIEN学アドバイザー	札幌 Café tone 札幌市北区北23条西10丁目1-6(北大斜め通り・東向き)	受付中
9月2日(土)	関東	P:SHIEN学プラクティショナー F:SHIEN学アドバイザー	寺家ふるさと村 四季の家 横浜市青葉区寺家町414(予定)	受付中
9月16日(土)	北海道	P:SHIEN学プラクティショナー F:SHIEN学アドバイザー	札幌 Café tone 札幌市北区北23条西10丁目1-6(北大斜め通り・東向き)	受付中

日程決定!

世の中のほとんどの人は自分の天分に出会わずに過ごしている...

伝説の「天分発見ワークショップ」次回開催は、4月22日(土) 23日(日)です。
ご参加ご希望の方は、メールでお知らせください。 shien@shien-academy.jp

一般社団法人SHIENアカデミー静岡

TEL/FAX 053-434-9776 shien@shien-academy.jp

<http://www.shien-academy.jp>

<https://www.facebook.com/shien.academy>